

交通事故撲滅の願いを込めて 秋の交通安全運動

9月21日(木)から9月30日(日)まで秋の交通安全運動が行われました。

初日となる21日には、上三川小学校の児童たちによる「交通安全火のリレー」が役場正面玄関から上三川小学校の区間で実施されました。また、町内では、様々な交通安全啓発活動が開かれました。

交通安全の願いを込めた10日間の活動をご紹介します。



白バイに先導される交通安全火のリレー隊



改善センターで開催された交通事故撲滅総決起大会



啓発用品を配布する交通安全協会上三川支部女性部会員



朝の通学時間帯を利用して母の会が小学生たちを誘導



入賞した猪野弘次さん(左側)と公文初枝さん(右側)

自転車を安全に運転しましょう 下野地区高齢者自転車競技大会で入賞

9月28日(木)、下野市国分尼寺で下野地区高齢者自転車競技大会が開催され、町からは5名が参加しました。

高齢者の自転車による交通事故が多いため、もう一度自転車の安全な乗り方を認識してもらうことを目的に、毎年行われています。70歳以上の部で猪野弘次さん(中町)が3位。70歳未満の部で公文初枝さん(愛宕町)が準優勝と見事入賞を果たしました。

「体の手入れ」してますか？

生命の貯蓄体操上三川支部研修会

10月1日(日)、農村環境改善センターで生命の貯蓄体操上三川支部研修会が開催されました。

現在、生命の貯蓄体操上三川支部は25グループ250人の会員がいる、町内最大の自主グループです。

毎年10月に研修会を行っており、今回は約140名が参加しました。午前には講師を招いて講義と実技を行い、午後には、機械を使い健康度測定を実施し、会員の皆さんは、健康に対する意識を高めていました。



講習会に参加し体操を行う会員たち



子どもたちに大人気だったボウケンジャーショー

各種イベントで大盛り上がり

NISSANしらさぎ祭り

10月1日(日)、日産自動車栃木工場の駐車場でNISSANしらさぎ祭りが開催されました。

開会式では、日産自動車栃木工場社員の募金で購入された車いす等が、社会福祉協議会に寄付されました。ステージでは、「ボウケンジャーショー」等の催しが行われ、会場には日産自動車社員などによる様々な店が出店し、子どもから大人まで多くの人が訪れ楽しんでいました。

きれいな公園で運動会を

さわやか会が蓼沼緑地公園を清掃

10月1日(日)、さわやか会の会員60人が参加して、蓼沼緑地公園と親水公園のゴミ拾いを行いました。

さわやか会は環境保全を目的に活動しており、町民大運動会が開催される蓼沼緑地公園と周辺の河川敷をきれいにしようと行われたものです。会員からは「きれいになったグラウンドで町民の人たちがたくさん運動会に参加してくれるとうれしいですね。」と話していました。



空き缶などのゴミを集めるさわやか会会員



地域づくりの拠り所として期待されます

地域づくりの拠点として

明治地域福祉センター開所式

10月1日(日)、旧大山児童館で明治地域福祉センター開所式が行われました。

明治小学校地区の子どもの居場所づくり、子育てサロンなどに利用しながら地域づくりを行っていくとのこと。明小地区社会福祉協議会の増淵会長はあいさつの中で、「地域づくりの拠り所として皆さんに利用していただきたいです。」と明治地区の拠点施設としての抱負を語ってくれました。



消火器による消火を行う参加チーム

万が一の火災に備えて 第30回消火競技大会

10月3日(火)、日産自動車栃木工場グラウンドで第30回消火競技大会が開催されました。備え付けの消火器による消火技術と消火のスピードを競う大会で、消火技術の向上と万が一の火災による災害を、最小限にとどめることができるように行われています。

参加者からは、「思った以上に消火器での消火は難しいです。」との声が聞かれました。

入所者へ素晴らしいひとときを

トータスホームでしらさぎ幼稚園児が演奏

10月4日(水)、トータスホームでしらさぎ幼稚園児によるマーチングバンドコンサートが開催されました。

園児107名が入所者を励まそうと、一生懸命練習した楽器の演奏や、ミニゲームが行われ、入所者からは大きな拍手と笑い声が絶えませんでした。

最後は入所者から「さよなら、また来てね。」と別れを惜しむ声が聞こえてきました。



マーチングバンドの演奏に手拍子を合わせる入所者



除草作業を行う上三川町建設事業協同組合員

みんなの河川を清掃

上三川町建設事業協同組合が河川愛護活動

10月5日(木)、「愛リバーとちぎ」活動事業として、上三川町建設事業協同組合員27名が、田川(石田地内右岸、石田公園脇・川中子地内右岸、(仮称)卯の木公園脇)の2か所の草刈・ごみ拾い作業を実施し、2tダンプで9台分の草、ゴミ等を回収しました。上三川町建設事業協同組合では、皆に愛される河川にするために、引き続き活動を行っていきます。

町民全体の拠り所を目指して

(仮称)総合保健福祉センター新築工事安全祈願祭

10月10日(火)、(仮称)上三川町総合保健福祉センター新築工事の安全祈願祭が行われました。

猪瀬町長は、「町民活動の拠点確保や町民サービスの向上を目指し、町民が夢と希望を持てるよう、今後の町政発展の大きな拠り所となる施設になるものと期待しています。」と当センターに対する期待を述べました。

今後は平成20年度の早期開館を目指して、工事が開始されます。



安全を祈念して鍬を入れる猪瀬町長